第100回全日本男子ホッケー選手権大会

2026年11月21日（土）～11月23日（月）

公　式　試　合　記　録

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール／回戦	試 合 会 場
1	11月21日（土）	10:00	1回戦	大井ホッケー競技場 メインピッチ

チーム名					チーム名
ＬＩＥＢＥ栃木 （社会人２位）　（栃木県）	3	1	1 Q	1	3	山梨学院大学 （学生３位）　（山梨県）
		1	2 Q	0		
		0	3 Q	1		
		1	4 Q	1		
	0	S O			3	

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
16	1	飯島　圭佑　(GK)			
×	2	下畝地　洸聖			
×	3	川村　裕亮　(C)			
×	4	霧下　義貴			
×	7	加藤　凌聖			
5	8	大嶋　鴻太			
×	9	大橋　雅貴			
7	10	刈谷　浩斗			
×	11	松本　航			
×	13	木村　謙斗　(GK)			
4	14	大橋　飛人			
×	17	大岡　凌磨			
×	20	和田　公志			
6	24	村上　一瑳			
×	25	松崎　唯斗			
5	28	星　卓			
5	29	村田　和麻			
×	30	落合　大将			
コーチ		落合　大将			

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
×	2	清水　満喜			
×	4	小野　柊羽			
×	5	原　慎太郎			
6	6	山口　響来			
3	12	寺坂　和輝			
×	16	佐藤　宇央			
×	17	大畑　友吾			
4	18	梶原　大嗣			
4	21	伊藤　稜楽			
×	22	梅本　雅治	31		
×	27	吉岡　慶真	57		
3	29	藤原　悠真			
×	30	折笠　幸喜　(C/GK)			
×	31	安井　健晃			
×	33	佐々木　聖夏			
×	35	篠原　凌佑			
4	39	滝本　寛汰			
	43	松原　星　(GK)			
コーチ					

監　　督	監　　督
若林　勝巳	*山堀貴彦*
アンパイア	アンパイア
木下　英貴	*小林　哲也*
スコアリングジャッジ	タイミングジャッジ
吉田　明日香	*西澤　英一郎*
T　　O	リザーブアンパイア
栗原　崇	*氏家　健太*

チーム	時間	No.	種類	得点
山梨学院大学	8	17	FG	0 － 1
LIEBE	13	7	PC	1 － 1
LIEBE	29	4	PC	2 － 1
山梨学院大学	33	31	PC	2 － 2
LIEBE	47	20	FG	3 － 2

チーム	時間	No.	種類	得点
山梨学院大学	50	2	PS	3 － 3

チーム	時間	No.	種類	得点

種類：FG＝ﾌｨｰﾙﾄﾞｺﾞｰﾙ．PC＝ﾍﾟﾅﾙﾃｨｺｰﾅｰ．PS＝ﾍﾟﾅﾙﾃｨｽﾄﾛｰｸ

特記事項：　VUMP　小坂井　悠平
LIEBE栃木　50分　リファーラル権喪失。

シュートアウト戦記録用紙

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール／回戦	試 合 会 場
1	11月21日（土）	10:00	1回戦	大井ホッケー競技場 メインピッ

チーム名	結　果	チーム名
ＬＩＥＢＥ栃木	0 － 3	山梨学院大学

第1シリーズ

背番号	結果
3	×
9	×
7	×

1
2
3
4
5

背番号	結果
5	○
31	○
17	○

署名

監　督
若林　勝巳
アンパイア
木下　英貴

監　督
山堀貴彦
アンパイア
小林　哲也

Technical Officer
栗原　崇

LIEB 栃木と山梨学院大学との 1 回戦第一試合は山梨学院大学のセンターパスにより開始された。
第 1Q、両チームともに立ち上がりから積極的に攻め込む。5 分、山梨学院は#12 寺坂がヒットシュートを放つが、LIEBE 栃木 GK#13 木村の好セーブに阻まれる。8 分山梨学院はサークル内にこぼれたボールを#17 大畑が倒れ込みながら押し込み先制点を挙げる。LIEBE 栃木は追う展開となったが 13 分、#11 松本の華麗なドリブル突破からPC を獲得。この PC を#7 加藤がフリックで沈めて同点とし、1-1 で第 1Q を終える。

第 2Q は LIEBE 栃木ペースで試合が進む。21 分、#17 大岡のドリブルからチャンスを作るも、山梨学院#16 佐藤の堅守に刈り取られる。23 分には#8 大島の低空の打ち込みに#17 大岡がタッチで合わせるが惜しくもゴールならず。24 分にも#7 加藤が左サイドをえぐってシュートを放つが、サイドボードを叩き枠を捉えられず。攻勢を続ける中、29 分に#29 村田がサークル内のライン際でボールをキープし PC を獲得。この PC から#4 霧下がフリックを決め、2-1 と勝ち越しに成功する。2-1 と LIEBE 栃木のリードで折り返す。

第 3Q に入り、開始早々の 33 分山梨学院は#31 安井が同点ゴールを決めて追いつく。34 分に山梨学院#29 藤原、35 分には LIEBE 栃木#24 村上が立て続けに左サイドをえぐって PC を獲得するが、いずれも得点には至らない。36 分には LIEBE 栃木#29 村田がドリブルからリバースヒットを放つも、惜しくも枠を外れる。互いに譲らない展開のなか、同店のまま第 3Q を終える。
第 4Q に入り、47 分に LIEBE 栃木#20 和田がリバースヒットを叩き込み、3-2 と再びリードを奪う。なんとか追いつきたい山梨学院も巻き返しを図り、50 分 PC から得た PS を#2 清水が落ち着いて決め 3-3 の同点に追いつく。直後の 50 分に LIEBE 栃木は#4 霧下が PC からフリックを放つが、山梨学院 GK#30 折笠の好セーブに阻まれる。53 分には LIEBE 栃木#17 大岡がループシュートを放つも、ゴールライン際で掻き出され、山梨学院の堅守に阻まれる。また 56 分の#7 加藤のシュートも枠を外れる。そのまま試合終了となり、3-3 の同点で勝負の行方は SO（シュートアウト）戦へ持ち込まれた。SO では山梨学院 GK#30 折笠幸喜が躍動し、LIEBE 栃木の SO を三連続ストップ。山梨学院は 3 人目#17 大畑が沈め 0-3 で勝利し、準決勝に進出した。